

船舶事故等調査報告書

平成21年1月29日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008広第50号	
事故等名	貨物船幸運丸貨物船泉栄丸衝突	
発生年月日時刻	平成20年9月7日 22時25分ごろ	
発生場所	岡山県水島港東京製鉄C岸壁	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年11月14日 広島・地方事故調査官が海難報告書を精査し、船舶所有者に損傷状況について電話聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実		
船種・船名・総トン数	A 貨物船 幸運丸 499トン	
船舶番号	134804	
船舶所有者等	日立船舶株式会社	
船種・船名・総トン数	B 貨物船 泉栄丸 499トン	
船舶番号(IMO 番号)	134928	
船舶所有者等	錦城海運有限会社	
乗組員等に関する情報	A 船長 四級海技士(航海)	
	B 船長 四級海技士(航海)	
	C	
負傷者	A 負傷者 なし	
	B 負傷者 なし	
損傷	A 右舷船首部に軽微な凹損	
	B 右舷船首部に擦過傷	
事故等の経過	A船は、岡山県水島港で着岸作業中、平成20年9月7日22時25分ごろ、操船を誤り、右舷船首部が岸壁に着岸していたB船の右舷船首部に接触し損傷したが、浸水、油の流出、負傷者はなかった。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与	なし
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	A船が港内で着岸作業中、係留ロープの張り調整が十分行われていない状態で前進したため、船首方に着岸していたB船に衝突した可能性があると考えられる。 気象・海象が平穏であったと考えられる。
原因	本事故は、A船が着岸時の操船を適切に行わなかったため、着岸中のB船に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	